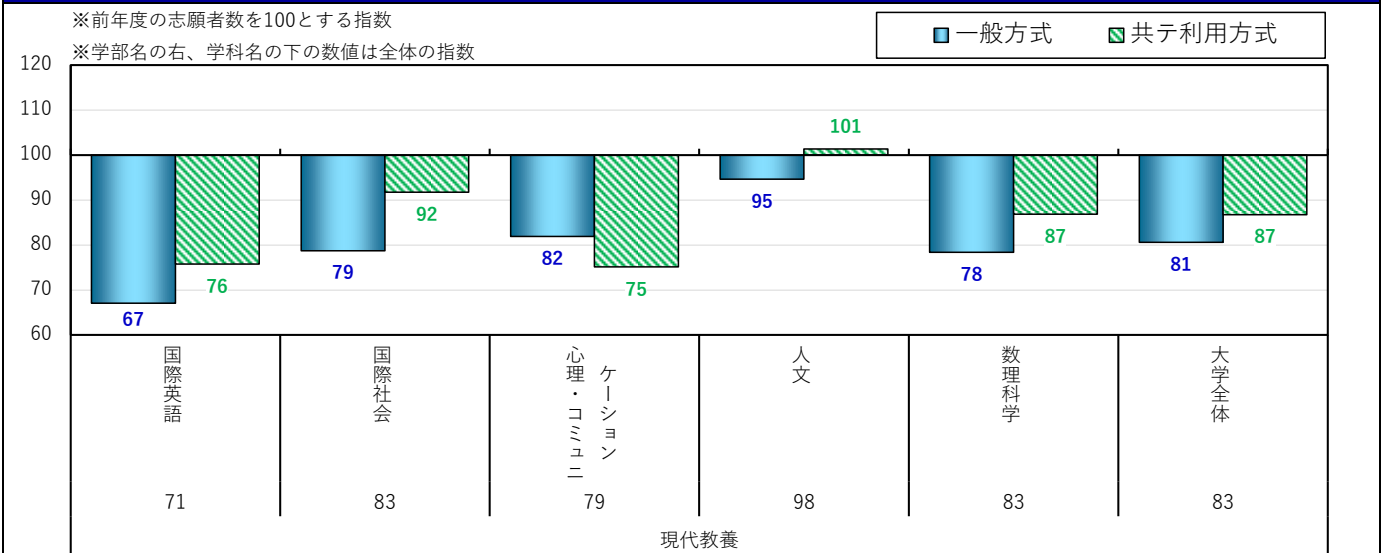


東京女子大：大学全体では大幅減少、学科別でも全ての学科で減少 一般：-989人 共テ：-497人



COMMENT ※()内の数値は志願者数の前年度対比指数

大学全体では、前年度大幅増加の反動で、1,486人(83)の大幅減少。学科別では、前年度全ての学科が増加だったが、一転して全ての学科で減少。方式別では、一般方式は989人(81)の大幅減少。<英語外部試験利用>(77)、<個別学力試験型>(83)のいずれも大幅減少。共通テスト利用方式は497人(87)の減少で、全ての方式が減少。

<一般方式>

- 現代教養(国際英語)(67)は、前年度激増の反動で大幅減少。方式別では、全ての方式で大幅減少。
- 現代教養(国際社会)(79)は、前年度大幅増加の反動で大幅減少。専攻別では、前年度全ての専攻で増加だったが、一転して全ての専攻で大幅減少。
- 現代教養(心理・コミュニケーション)(82)は、前年度大幅増加の反動で大幅減少。志願者数は1,000人を下回った。専攻別では、(心理・コミュニケーション/コミュニケーション)(79)は2年連続増加の反動で大幅減少、(心理・コミュニケーション/心理学)(86)は減少で、旧(人間科学/心理学)時代から前年度の反動による増減が継続。
- 現代教養(人文)(95)は、やや減少で2年ぶりの減少。専攻別では、3専攻中2専攻で減少。(人文/哲学)(75)は前年度激増の反動で大幅減少。(人文/歴史文化)(99)は2018年度の改組の翌年から前年度の反動による増減が継続。唯一増加の(人文/日本文学)(103)は3年ぶりの増加だが、やや増加に留まった。
- 現代教養(数理科学)(78)は、前年度大幅増加の反動で大幅減少。専攻別では、(数理科学/数学)(72)、(数理科学/情報理学)(84)と、2専攻とも大幅減少。

<共通テスト利用方式>

- 現代教養(国際英語)(76)は、前年度大幅増加の反動で大幅減少。方式別では、全ての方式で大幅減少。
- 現代教養(国際社会)(92)は、前年度大幅増加の反動で大幅減少。専攻別では、(国際社会/コミュニティ構想)(127)は大幅増加で4専攻中唯一の増加。他の3専攻はいずれも減少で、特に(国際社会/国際関係)(78)、(国際社会/社会学)(82)は大幅減少。
- 現代教養(心理・コミュニケーション)(75)は、2年連続増加の反動で大幅減少。専攻別では、(心理・コミュニケーション/コミュニケーション)(64)は2年連続大幅増加の反動で大幅減少、(心理・コミュニケーション/心理学)(92)は5年連続減少。
- 現代教養(人文)(101)は、2018年度の改組以降で初めての増加だが、微増。専攻別では、(人文/日本文学)(124)は大幅増加で3専攻中唯一の増加。他の2専攻はいずれも減少で、(人文/哲学)(79)は大幅減少で5年連続減少、志願者数は100人を下回った。(人文/歴史文化)(91)は減少で、2018年度の改組の翌年から前年度の反動による増減が継続。
- 現代教養(数理科学)(87)は、前年度増加の反動で減少。専攻別では、(数理科学/数学)(72)は大幅減少で2020年度以降前年度の反動による増減が継続。一方で、(数理科学/情報理学)(104)は系統への高い人気もあり、やや増加で4年連続増加。